

2026年6月2日

各位

会社名 明和産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉田 毅
(コード番号 8103 東証プライム)
問合せ先 総務部長 石井 敬
(TEL.03-3240-9011)

来客用飲料「SUSTEA」導入のお知らせ

明和産業株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：吉田 毅、以下「当社」）は、持続可能な社会の実現およびサステナビリティ経営推進の一環として、Blue Farm 株式会社（本社：静岡県浜松市、代表取締役：青木大輔、以下「Blue Farm」）が展開する環境配慮型の日本茶「SUSTEA（サスティー）」を来客用飲料として導入いたしました。



 明和産業株式会社



 | **Blue Farm**
Make society healthy

■ 導入の背景と目的

当社では、サステナビリティを重要な経営課題の一つと位置づけ、事業活動を通じた環境負荷低減に取り組んでいます。

その一環として、日常的に消費される飲料による使い捨て容器（ペットボトル等）の削減や、従業員一人ひとりの環境意識向上につながる取り組みを検討してまいりました。

この度導入を決定した「SUSTEA」は、単なる環境配慮型製品であるだけでなく、Blue Farm 独自の DX 基盤「ChaaS（チャース）」を通じて、茶葉の生産から加工・流通に至るサプライチェーンの管理、および環境価値の定量化が徹底されています。当社は、この情報の透明性と可視化された環境貢献を高く評価し、来客用飲料としての採用に至りました。

本導入を通じ、以下の目的を実現してまいります。

- サプライチェーンの透明性確保による、信頼性の高い環境負荷低減
- 日本の茶業における耕作放棄地問題の解決支援および CO2 排出量削減、生物多様性保全への貢献
- ステークホルダーに対する、当社のサステナビリティ推進姿勢の具体的な提示

■ 『SUSTEA』を飲むことで実現する環境価値

<p>POINT</p> <h3>01 温室効果ガス吸収・削減</h3> <p>茶園1haあたり87.2t(換算値)のCO2を吸収・削減。SUSTEAは、1本あたり約0.545kgのCO2吸収・削減に寄与しています。</p> 	<p>POINT</p> <h3>02 耕作放棄地の削減</h3> <p>耕作放棄地となるはずだった茶園を活用し、適切に管理することで環境に配慮した農法を行い、地球環境の改善にもつながっています。</p> 
<p>POINT</p> <h3>03 プラスチックフリー</h3> <p>環境への負荷を低減するため、アルミ缶を採用。プラスチックごみの削減に貢献しています。</p> 	<p>POINT</p> <h3>04 環境効果の見える化</h3> <p>GHG排出量、土壌や生物多様性の影響など、製造過程で測定した環境への影響の確認が可能です。購入した企業がどの茶畑で生産されたお茶でどれだけ量のCO2削減に寄与したかわかります。</p> 

■ 今後の展望

当社は今後も『SUSTEA』の導入をはじめとした身近な取り組み、サステナブルな事業を通じて、環境への負荷低減と持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ Blue Farm 株式会社

2021（令和3）年設立。環境配慮型飲料「SUSTEA」や茶畑サブスク「ChaaS」などを通じ、企業のESG対応と持続可能な農業支援を両立する事業を展開すると共に、近年は、茶園の環境価値の可視化にも注力しています。その一環として、山間部における耕作放棄地の再生やCO2削減効果の測定に取り組むなど、お茶を通じて社会価値・環境価値の高い事業を幅広く推進しています。

URL：<https://blue-farm.co.jp/>

SUSTEA 概要はこちら：[SUSTEA - Blue Farm inc. | 概要](#)

以上